

池田大橋周辺きれい

遊佐組 道道の清掃活動

【帯広発】(株)遊佐組(池田、遊佐俊治社長)は9日、池田町内を通る道道帯広浦幌線の池田大橋で清掃活動を実施した。写真。毎年恒例の活動で、遊佐社長ら22人が参加。歩道の除草や美化に貢献した。



土砂の撤去を行うとともに、ごみを一つ一つ丁寧に拾い集めるなど地域の環境美化に貢献した。利別川に架かる池田大橋は、町市街地への出入り口として、特に夏の観光シーズンやお盆の時期には多くの観光客や帰省客が通行する。また、夏祭りの花火大会では池田大橋の歩道が見物場所にもなっている。

同社は、池田大橋を気持ち良く通行してもらいたいとの思いで、2010年度から清掃活動を展

開。こととして15年目を迎えるよう道路環境の美化に努め、地域に貢献しよう」と呼びかけた。

今回は、遊佐社長をはじめ役員22人が参加。活動に先立ち、遊佐社長は清掃活動がこととして15年目を迎えたことに触れ「少しでもきれいな町と感してもらえ

引き続き、約420坪の橋梁上でスコップやほうきなどを使用して歩道の除草や土砂の撤去を実施。また、空き缶などのごみを一

コスモス園で草取り

渡辺組などグループ各社



13日、遠軽町内の太陽の丘えんがる公園虹の広場コスモス園で草取りボランティア活動を実施した。写真。毎年実施しているもので、同社と(株)渡辺興業(湧別、藤本伸光社長)、グループ各社から76人が参加。コスモス園を訪れる人たちに美しい花を気持ち良く觀賞してもらいたいとの願いを込めて作業に取り組んだ。

コスモス園は8月下旬から9月下旬にかけて10畝の大地に色鮮やかなコスモス1000万本が咲く日本最大級の規模。花植えや草取り、ガイドスタッフなど町民のボランティア活動に支えられて運営している。

同社などは、コスモス園に専用の管理区域0.6畝を設定し、全社を挙げて奉仕活動を展開。8月の草取り作業は2008年から継続している。

コスモスが咲き始める時期を迎えた13日、同社などから76人が参加。観光などで来園する人たちが気持ち良く美しい花を觀賞できるように願いを込めて、丁寧に草取り作業を進めた。

【網走発】(株)渡辺組(遠軽、渡辺勇喜社長)などは

取り組んだ。

コスモス園は8月下旬か